

令和7年度
指導教程基準表

第2種自動車系 自動車整備科

(普通課程)35期生

訓練目標		自動車整備に必要な機械・器具並びに検査機器の取り扱いができ、自動車の構造についての知識を得ると共に、整備作業(受入検査、分解、点検、組立、調整、修理、故障診断、完成検査等)ができるようになる。また、整備士として必要な知識や接客の心構えなどを訓練しながら、2級整備士の資格が取得でき、将来職場の中堅幹部となる人間の育成を図る。						
指導 段階	年次	1年次			2年次			
	期							
	第1期	訓練生活への適応を図りながら、自動車整備作業(手工具・器具)と関連学科に重点をおき技能修得に意欲を持たせる。			定期点検整備作業を主体に、より高度な知識・技能の向上を図るとともに、電子機器の知識や操作を習得させる。			
	第2期	各自動車の構造・機能について、学科・実技を並行させながら、分解・組立作業の基礎的な知識・技能を修得させる。			各種診断機の取り扱いと、故障診断探究に重点を置き、故障発見などの反復をしながら、企業のニーズに対応した技能の向上を図る。			
第3期	前期までに習得した知識・技能を主体に整備作業を行い、3級自動車整備士程度の実力を養成するとともに、電子機器関係の基礎知識も習得させる。			2級自動車整備士として素地を養い、さらに整備主任者としての、受入検査・完成検査等の検査業務ができる程度の実力を養成する。				
教科 基準	職業能力開発促進法施行規則別表第21に基づく教科の科目	訓練時間			教 科 の 細 目			準施自 設動 の車 指整 定備 等士 の養 基成
		合計	1年	2年				
普通 学科	社会	45	30	15	入学指導、職業講話、社会見学、キャリアコンサルティング、三者面談			
	体育	0	0	0	体育			
	総合学習	114	15	99	自動車整備士技能検定試験対策、就職指導			
	技能照査・年次末試験	16	8	8	技能照査、年次末試験			
	普通学科合計		175	53	122			
系基礎 学科	○生産工学概論	16	9	7	作業改善、作業効率、在庫管理、品質管理			
	○電気及び電子理論	50	22	28	半導体、電気回路、電子回路、論理回路、制御回路、コンピュータの基礎			学科ア
	○材料	20	20	0	金属材料、非金属材料、表面処理、熱処理、塗料			学科ア
	○自動車の構造及び性能	422	232	190				学科ア
	(ガソリンエンジン)	130	70	60	ガソリン機関、エンジン本体、付属装置、電子制御式燃料装置、排出ガス浄化装置			
	(ディーゼルエンジン)	62	32	30	ディーゼル機関、エンジン本体、付属装置、燃料装置、電子制御式燃料装置、排出ガス浄化装置			
	(シャシ)	140	80	60	自動車の性能、フレーム及びボデー、動力伝達装置、車軸・懸架装置、操舵装置、ホイール及びタイヤ、アライメント、制動装置			
	(電気装置)	90	50	40	総論、バッテリー、始動装置、充電装置、点火装置、予熱装置、シャシ関係電気装置、HV、EV			
	○自動車の力学	60	40	20	基礎的な原理法則、自動車の諸元、熱力学、走行力学、荷重、電気			学科ア
	○製図	20	20	0	製図一般事項、用器画法、機械製図、自動車配線図			学科ア
	○燃料及び潤滑剤	30	20	10	燃料と燃焼、潤滑と潤滑剤			学科ア
	○安全衛生	28	18	10	産業安全、労働衛生、労働災害、関係法規、各種安全講話、始業式、終業式			
	○関係法規	54	24	30	道路運送車両法、自動車点検基準、道路運送車両法保安基準、自動車NOx・PM法			学科オ
系基礎学科合計		700	405	295				
系基礎 実技	○測定基本実習	51	51	0	寸法測定、排気ガス、動力、騒音、電気測定			実習イ
	○工作基本実習	91	91	0				
	(機械工作)	24	24	0	機械要素、作業用機器と用具の取り扱い、研削砥石教育			実習ア
	(手仕上げ工作)	67	67	0	板金加工、溶接、塗装、研磨、ガス溶接技能講習、アーク溶接教育			実習ア
	○安全衛生作業法	36	16	20	安全衛生作業、保護具、整理整頓、応急措置、防災防火訓練、健康診断			
系基礎実技合計		178	158	20				
専攻 学科	○機器の構造及び取扱法	38	38	0				学科ウ
	(整備作業機器)	14	14	0	一般工具及び整備作業機器、専用機器、荷役機器、板金塗装機器			
	(測定機器)	14	14	0	計測及び点検機器、エンジン関係機器、電気関係機器			
	(検査機器)	10	10	0	検査用機械機器、排出ガス対策機器			
	○自動車整備法	236	108	128				学科イ
	(ガソリンエンジン)	50	30	20	ガソリンエンジン本体、付属装置、電子制御式燃料装置、排出ガス浄化装置の整備			
	(ディーゼルエンジン)	32	18	14	ディーゼルエンジン本体、付属装置、燃料装置、電子制御式燃料装置、排出ガス浄化装置の整備			
	(シャシ)	50	30	20	動力伝達装置、車軸及び懸架装置、操舵装置、ホイール及びタイヤ、アライメント、制動装置の整備			
	(電気装置)	50	30	20	エンジン電気装置、シャシ電気装置、ボディ内外装電装整備			
	(故障原因探究)	54	0	54				
	ガソリン	14	0	14	ガソリンエンジン本体、付属装置、電子制御式燃料装置、排出ガス浄化装置の故障探究			
	ディーゼル	14	0	14	ディーゼルエンジン本体、付属装置、燃料装置、電子制御式燃料装置、排出ガス浄化装置の故障探究			
	シャシ	16	0	16	動力伝達装置、車軸及び懸架装置、操舵装置、ホイール及びタイヤ、アライメント、制動装置の故障探究			
	電気	10	0	10	エンジン電気装置、シャシ電気装置、ボディ内外装電装故障探究			
	○検査法	26	0	26	自動車関連法規に基づくエンジン検査、シャシ検査、電装検査			学科エ
専攻学科合計		300	146	154				
専攻 実技	○自動車整備実習	1284	627	657				実習ウ
	(エンジン)	532	268	264	ガソリンエンジン、ディーゼルエンジンの整備作業			
	(シャシ)	564	261	303	動力伝達装置、車軸及び懸架装置、操舵装置、ホイール及びタイヤ、制動装置の整備作業			
	(電気装置)	188	98	90	エンジン、シャシ、ボディ内外装の各種電装整備作業			
	○故障原因探究実習	116	0	116	エンジン、シャシ、電気装置の故障原因探究、コンピュータ診断			実習ウ
	○検査実習	75	25	50	自動車関連法規に基づくエンジン検査、シャシ検査、電気装置検査			実習エ
	専攻実技合計		1475	652	823			
訓練時間		2828	1414	1414				
行事		16	8	8	入学式、修了式			
全体訓練時間		2844	1422	1422				

国土交通省自動車整備士養成施設の指定等の基準に基づく教育時間

学科ア 自動車工学	602
学科イ 自動車整備	236
学科ウ 機器の構造・取扱	38
学科エ 自動車検査	26
学科オ 自動車の整備に関する法規	54
学科合計	956
実習ア 工作作業	91
実習イ 測定作業	51
実習ウ 自動車整備作業	1400
実習エ 自動車検査作業	75
実技合計	1617